

資料 3 職業能力開発体系（様式 1）

活用区分		職業能力開発（人材育成）の流れ						
標準化 共同化 実践化 目標化	職場における部門ごとの職務内容を調査	職業能力の体系の作成	職業能力開発ニーズの調査 経営方針及び企業戦略に基づくニーズ、経済・産業の動向に基づくニーズ 職業能力自己評価によるニーズ等	能力開発の目標設定及び目標の検証	職業訓練の体系の作成	訓練の実施 ・OJT ・Off-JT ・自己啓発(SD)	職務遂行能力の向上 エンプロイ・アビリティの向上	
	レベル	L1	L2	L3	L4			
職業能力の体系	経営			【経営】 経営管理 経営企画 内部統制				
	監査 事務・管理		【監査】 監査					
		【総務】 庶務 施設管理 環境管理 広報 渉外						
			【情報システム管理】 情報システム					
		【人事】 採用事務 人事計画 研修 人事管理 研修企画						
			【労務】 労務実務 労務管理 安全・衛生管理 福利厚生					
				【法務】 法務管理				
		【経理】 会計 財務・税務 管理会計 予算管理 原価管理 原価計算						
	営業			【営業管理】 営業計画				
			【営業活動】 営業活動 国際取引 納品管理					
職業能力の体系	生産管理口		【設備・機器管理】 設備管理 設備点検 設備管理推進 工具管理					
			【作業環境管理】 作業の安全確保 安全管理推進 作業環境の整備 衛生管理推進					
				【外部環境管理】 環境管理				
		【資材調達】 発注・外注 購買管理						
		【工程管理】 原価管理 生産計画 生産統制 在庫・物流管理						
	品質管理	【品質保証】 測定・検査 品質管理活動 品質管理計画 外部監査対応 トレーサビリティ管理 評価 不良品・苦情対応 協力会社の管理 測定器管理口						
		【出荷判定】 出荷判定						
	企画			【プロジェクトマネジメント】 プロジェクトマネジメント コスト・マネジメント スケジュール・マネジメント				
	職業能力の体系	設計・開発		【企画・立案】 コンセプト設計 市場調査 新製品企画 デザイン 製品仕様決定				
				【事業化戦略】 事業化戦略 法規制対応 知財戦略				
		【研究・開発】 試作計画 試作製品仕様 基本設計 試作 試験 構想設計 詳細設計 リスク分析 知的財産管理						
		【電気設計】 電気設計・製図 試験検査表作成						
			【システム設計】 システム要求定義					
		【回路設計】 アナログ回路 デジタル回路						
		【ソフトウェア設計】 ソフトウェア開発 ソフトウェアテスト						
		【基板設計】 電子部品・プリント基板設計 EMC対策						
		【生産技術】 減菌包装技術 生産仕様 製造技術 設備導入						
		【見積】 見積						
職業訓練の体系	カリキュラムモデルレベル 能力開発区分	1	2	3	複合・統合			
	職能別	職業能力の体系の各部門の能力要素が能力開発の目標であり、この目標達成に向けた訓練名称を様式5以下で示す。						
	階層別	従業員層、管理者層、経営者層のそれぞれの階層に求められる次のような職業能力が能力開発の目標であり、この目標達成に向けた訓練名称を様式5以下で示す。 (従業員層) 新入社員、中堅社員、主任・監督者等の区分に応じて有すべき、勤労意欲の啓発、積極性・協調性の涵養、自主性の涵養、リーダーシップの養成、問題点の把握解決手法等の職業能力が目標である。 (管理者層) 管理者としての役割認識、意思決定や問題解決能力の養成、部下の育成等の職業能力が目標である。 (経営者層) 経営者としての経営方針策定、経営判断、経済・産業動向の把握分析等の職業能力が目標である。						
	課題別	企業戦略、経済・産業の動向等にマッチした課題が能力開発の目標であり、この目標達成に向けた訓練名称を様式5以下で示す。						

